

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成26年 3月13日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	換気空調系原子炉建屋給気隔離弁(空気作動弁)点検作業において、同弁の作動防止処置(弁手動ロック)を実施し、弁駆動機構の駆動用空気の排出を実施したところ原子炉建屋給排気ファンが自動停止する事象が認められたため、原因調査・対応検討。	G II	
2	3号機	非常用ディーゼル発電設備(A)燃料移送ポンプ自動起動試験において、2月分試験成績書の燃料移送ポンプ停止後の軽油移送積算値に誤りが認められたため、原因調査・対応検討。	G III	
3	その他	発電所に保管の廃冷媒(フロン)の委託契約による破壊処理において、フロン回収・破壊法に基づき工程管理を実施すべきところ、工程管理が未実施であることが認められたため、原因調査・対応検討。	G II	